

セルフサービス統合クラウド「ManageOZO3」が 経費管理の機能強化

～日本で最多の公共交通経路検索に対応しているジョルダン乗換案内Bizを標準搭載～

ジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:佐藤 俊和、以下 ジョルダン)は、株式会社ITCS(本社:愛知県名古屋市中村区、代表取締役:深見 和久、以下 ITCS)が2016年7月からクラウドサービスとして提供を開始した「ManageOZO3」向けに、2016年12月のリリースから当社の法人向け乗換案内製品「乗換案内Biz」の提供を開始いたしました。

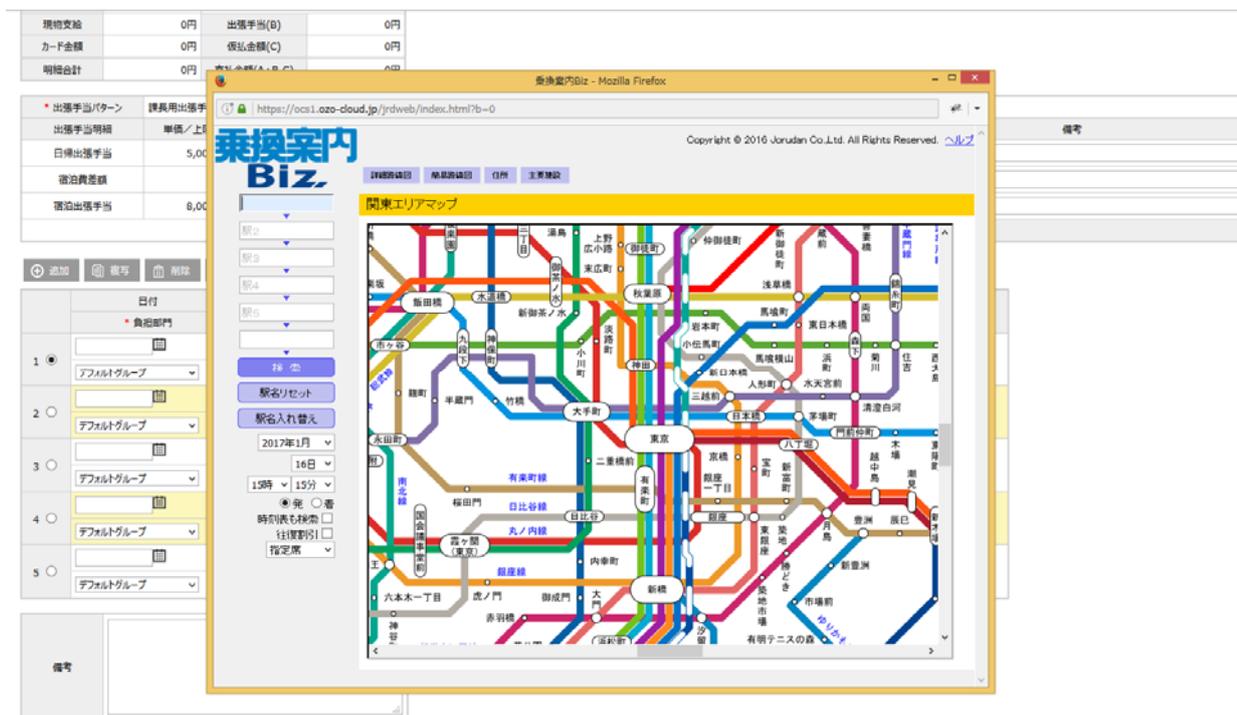
「ManageOZO3」の経費管理機能では、これまで手入力で行っていた駅名や運賃等の情報自動的に取り込むことが可能になり、精算業務の効率化に繋がります。

また、今後の機能拡張として、通勤定期区間を登録することで、通勤定期区間を通る経路を移動した場合の定期区間を控除する機能も搭載予定であり、経費節減にも貢献いたします。

今後も弊社では、様々なソリューションとの連携により、企業の生産性効率を向上するソリューションを提供して参ります。

[ManageOZO3製品サイト http://www.m-ozo.jp/](http://www.m-ozo.jp/)

Manage OZO3



◆「ManageOZO3」の機能強化したポイント

今回、ジョルダンが提供する経路検索機能を直接呼出し、データ連携する仕様に変更した事により、旧製品に比べ、路線図からの駅名選択や経路検索結果の連携機能等、利用者の経費精算業務の負担を軽減する機能が追加されました。



●経路や金額が反映されるので、毎回転記する必要もありません。

●複数の候補から利用した経路を選択可能です。

◆「ManageOZO3」について

「ManageOZO3」は経費、勤怠、稟議申請などのセルフサービスが統合されたクラウドサービスです。「まとめる」、「つながる」、「知らせる」をポイントとした使いやすいUIで、株式会社オービックビジネスコンサルタント社が提供する「奉行シリーズ」などの基幹システムとの連携実績も豊富にあります。社員の生産性と業務品質を向上する目的に導入され、前身の製品版から累計で300社導入、80,000ライセンスの出荷実績があり、業務管理、運用管理がしやすいという評価をいただいています。

◆今後の展開

数ヶ月ごとのバージョンアップでは、専用の経費管理アプリケーションでスタンダードともいえる、定期区間控除やICカードのデータを活用したシナリオなどに対応していき、お客様にメリットを享受いただけるようにいたします。統合サービスとして充実するべく、勤怠管理などの主要アプリケーションも機能アップしており、スタートアップ企業から大企業まで幅広くご利用いただけるサービスを目指しています。

◆ITCS会社概要

商号 : 株式会社ITCS
代表者 : 代表取締役 深見 和久
本社所在地 : 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-17-29
設立 : 1995年10月
事業内容 : アプリケーション製品事業、ソリューション事業
資本金 : 5,000万円
URL : <http://www.itcs.jp/>

◆「乗換案内Biz」について

「乗換案内Biz」は、「乗換案内」の法人向け商品です。経路検索結果を他システムと連携することで、入力者の負担軽減と効率化を実現しています。旅費精算システムやワークフローシステムとの連携を中心に、民間企業様、自治体様、官公庁様などの多くの方々にご活用いただいている商品です。

本件についてのお問合せ先

ジョルダン株式会社 法人本部 法人営業部 結川(ユイカワ)/小川(オガワ)/小塚(コヅカ)

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10

TEL: 03(5369)4052 / FAX: 03(5369)4057

MAIL: norikae-biz@jorudan.co.jp HP:<http://biz.jorudan.co.jp/>

※ 記載されている会社名、製品名および名称は各社の登録商標または商標です。

※ 掲載されているイメージは開発中の画面です。